

## 令和2年度使用教科書選定に係る基本方針

埼玉県立熊谷女子高等学校

本校教育目標は、「日本国憲法及び教育基本法の精神に則り、1 自発的学習態度を養い、特に科学的、基礎的知識技能の修得に努める 2 自主自律の精神を高揚し、温雅端正な品格の向上に努める 3 健康の増進を図り、強い精神力と体力の向上に努める」ことである。

目指す学校像は、「1 自主自律の精神と豊かな人格を有し、次世代の社会をリードする心身ともに健康な生徒を育成する 2 地域に信頼される伝統ある進学校として、生徒の第一志望の進路を実現させる」ことであり、学習活動・特別活動ともに一生懸命取り組むことにより、将来社会で活躍することのできる人材の育成を目指している。

本校生徒は、4年制大学への進学を希望しており、地域はもちろんのこと、国内・外を問わず、あらゆる分野において、活躍している卒業生も数多く存在している。

希望進路実現に向け、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、その上で、難関大学進学をも見据えた発展的な内容も取り扱う必要がある。

また、主体的な学習習慣の確立に向け、予習を前提とした授業を展開しており、生徒の学習意欲を喚起し、自学自習する際にも、わかりやすく学びやすいという観点から、詳細な説明や、写真や図版といった視覚的な内容の充実についても考慮する必要がある。

さらには、様々な課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成に向け、言語活動、探究活動についても考慮する必要がある。

以上の点を鑑み、確かな学力を育成し、生徒の希望進路実現に向けた教育活動を展開するために、本校生徒の実態に即した教科書を選定することを基本方針とする。